

<b>Course number</b>	U-LAS22 20004 SO48				
<b>Course title (and course title in English)</b>	フランス語II B F2151 Intermediate French B		<b>Instructor's name, job title, and department of affiliation</b>	Graduate School of Human and Environmental Studies Associate Professor, Yasushi UEDA	
<b>Group</b>	Languages		<b>Field(Classification)</b>		
<b>Language of instruction</b>	Japanese and French		<b>Old group</b>	Group C	<b>Number of credits</b> 2
<b>Number of weekly time blocks</b>	1	<b>Class style</b>	Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)		<b>Year/semesters</b> 2026・Second semester
<b>Days and periods</b>	Mon.3	<b>Target year</b>	2nd year students or above		<b>Eligible students</b> For all majors
<b>[Overview and purpose of the course]</b>					
<p>「フランス語IA・B(文法)」の学習を終えたフランス語学習者、ないしはそれと同程度の文法的知識を持つ学生を対象とします。この授業では、フランス語でオペラの台本を読みます。散文と韻文が入り交じる、オペラ・ブーフ特有のテキストを通して、朗読されるフランス語と歌われるフランス語の特徴を学びます。単なる読解に留まらず、音読の練習も含め、フランス語表現の特徴を実践的に学びます。</p>					
<b>[Course objectives]</b>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・オペラ台本の読解を通してフランス語の特徴を把握し、内容・文体の特徴を理解できるようになる。</li> <li>・19世紀フランスオペラのジャンル、ジャンルによる構成の違いなど文化的・歴史的な背景に基づいて説明できるようになる。</li> </ul>					
<b>[Course schedule and contents]</b>					
<p>各回の授業は、テキストの読解・音読で構成されます。使用するテキストは、フランスのオペラ・ブッフの名作《地獄のオルフェ》(台本：エクトル・クレミュとリュドヴィック・アレヴィ、音楽：ジャック・オッフエンバック, 1858年初演)です。受講にあたり、楽譜を読む必要はありません。輪読形式をとるので、毎回かならずあたります。</p> <p>第1回：時代背景とオペラのジャンルについて  第2～5回：第1幕 前口上、田園地帯の情景、  第6～10回：第1幕 オリンポス  第11～12回：第2幕 プルトンの寝室  第13～14回：第2幕 地獄</p> <p>* 実際の進度によって変わる可能性があります。</p> <p>試験：与えられた文章の和訳  第15回 フィードバック：試験の解答と解説を配布します  フィードバック：試験の解答と解説を配布します</p>					
Continue to フランス語II B F2151(2)					

フランス語II B F2151(2)

**[Course requirements]**

Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".

**[Evaluation methods and policy]**

期末試験（70％）および授業への参加度（30％）

**[Textbooks]**

Not used

プリントを配布します

**[Study outside of class (preparation and review)]**

翌週読む分は、事前にならざる読むこと。

**[Other information (office hours, etc.)]**

**[Essential courses]**